

モデルプログラム検証 カリキュラム（実施計画）概要（複数回の場合）

研修・養成の別：（ 研修 / 養成 ）

対象者：学部1年生～（日本語教員養成プログラム必修科目 養成プログラム以外の学生も履修可）

2018年度受講者（29名）の内訳：

学部1年生／日本語日本文化学科16名（内中高教職12）、

英語文化学科3名（内中高教職2）、

多文化コミュニケーション学科1名、

心理学科3名、

総合子ども学科1名（小教職）、

自学科必修科目とバッティングのため次年度履修

学部2年生／日本語日本文化学科1名、英語文化学科1名、

学部4年生／多文化コミュニケーション学科3名

実施機関：甲南女子大学

実施授業名：「日本語教育学入門」

実施日：9月27日～1月17日 毎週木曜日 14:40～16:10 全15回の授業のうち8回分にモデルプログラムの内容を含む

企画担当者：和田綾子（甲南女子大学日本語日本文化学科 和田綾子）

本事業担当部会員：浜田麻里先生

	日時	研修名	項目（内容構成表の番号付き項目）	下位項目（内容の細目）（分） <u>下線：内容構成表に無い項目</u>	活動のタイプ
1	10月11日 3/15回	日本語 教師の 職場（国 内）を知 る日本 語学習 者とはだ れなの か？	③外国人児童生徒等 受け入れの現状と施 策 ⑥社会的、歴史的背 景	在留外国人統計（15分） 地域特性（当該自治体の受け入れ 状況、集住／分散）（15分） 日本語指導が必要な児童生徒の 受け入れ状況等に関する調査 （15分） 入国管理及び難民認定法、在留 資格（20分） <u>「日本人」とは？「外国人」とは？</u> （25分）	講義

2	10月25日 5/15回	異文化 接触と日 本語教 育—日 本語教 育が辿 った歴 史だれ に教え てきた か？ ①	⑥社会的、歴史的背 景	来日の経緯(国際結婚、難民、中 国帰国者、日系人、在日コリアン) (30分) <u>近代以前～戦前～戦中の日本に おける異文化接触と日本語(国語 としての日本語)教育を概観、「日 本語教育」はだれに何のために日 本語を教えてきたか(50分)</u> <u>「(国語/外国語/第二言語)」と しての日本語教育(10分)</u>	講義
3	11月8日 6/15回	異文化 接触と日 本語教 育—日 本語教 育が辿 った歴 史だれ に教え てきた か？ ②	⑥社会的、歴史的背 景	<u>戦後～現代の日本における異文 化接触と日本語教育について概 観(30分)</u> 来日の経緯(国際結婚、難民、中 国帰国者、日系人、在日コリアン) (10分) <u>グローバル化と「日本人」の境界 (50分)映像資料、関連記事・ニュ ース等を使用して考える</u>	講義
4	11月15日 7/15回	異文化 接触と日 本語教 育—日 本語教 育と外国 人児童 生徒①	①外国人児童生徒教 育の考え方 ②教育コミュニティの デザイン ⑩認知発達と言語習 得 ⑪母語・母文化・アイ デンティティ	外国人児童生徒とは(定義) ライフコース(10分) 多数派であることの自覚(権威性) (10分) 生活言語能力と学習言語能力 (20分) 子どもの言語習得(母語と第二言 語)(10分) 二言語相互依存仮説/ダブル・リミ テッド/セミリングル(10分) 社会的経済的状況・社会資本の 影響(10分) 母語/継承語 母語保持/母語喪失(10分)	講義

5	11月22日 8/15回	異文化 接触と日 本語教 育—日 本語教 育と外国 人児童 生徒②	⑪母語・母文化・アイ デンティティ ⑫外国人児童生徒等 の心理と適応	母文化・アイデンティティ 文化本質主義/構築主義と文化の ハイブリッド性 文化間移動 文化や宗教への配慮	講義 ゲストスピーカ ー(調整できれ ば)
6	11月29日 9/15回	異文化 接触と日 本語教 育—日 本語教 育と外国 人児童 生徒③	⑤学級の受入態勢 ⑬言語能力の把握	外国人児童生徒等の受入れ手続 きと流れ(15分) 校内の指導体制(教員加配、日本 語指導員・母語相談員(派遣)・日 本語支援者・学習支援者・母語支 援者(ボランティア))(10分) 取り出し指導・入り込み指導(10 分) 拠点校(センター校)、巡回指導、 通級(10分) 「特別の教育課程」、個別の指導 計画(40分)	講義
7	12月20日 12/15回	日本語 の 特 徴 — 無 意 識 を 意 識 化 する ①	⑭日本語に関する内 容	外国語としての日本語(日本語を 分析的に捉える:音韻、文法、語 彙) 諸言語との対照 個別言語としての日本語の特徴	講義
8	1月10日 13/15回	日本語 の 特 徴 — 無 意 識 を 意 識 化 する ②	⑭日本語に関する内 容	日本語の構造(音声、文字、表記、 文法等)	講義
9	1月17日 14/15回	日本語 の 特 徴 — 無 意 識 を 意 識 化 する ③	⑭日本語に関する内 容	日本語の構造(音声、文字、表記、 文法等) 日本語の語用論、社会言語学上 の特徴	講義